

# 令和4年度 市民アンケート

## (景気動向調査報告書)

### ●世帯についてお答え下さい。

世帯に関しては、二世帯もしくは三世帯が多く、続いて一世帯、四人世帯と、石垣市においても、昔ながらの何世代が一緒に住むという大家族より、核家族の家庭が多い。子供の数も一人か二人が多くを占めている。

### ●家庭における収入の増減についてお答え下さい。

収入の増減に関しても、変わらないもしくは下がったという意見が多く、減少の主な原因は、以下の通りとなる。

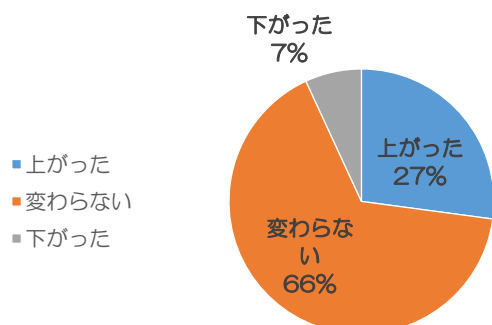
- ① 営業時間短縮・新型コロナウイルスの感染及び濃厚接触に勤務時間減・賞与減。
- ② 観光客減による収入減。
- ③ コロナカットによる失業。

新型コロナウイルスによる時短営業のあおり、または本人・家族による家庭内感染連鎖や濃厚接触による出勤できない状況が一番多い意見である。

また、時短営業や観光客減によるコロナカットにて失業し、いまだ就職できない状況や感染による後遺症のため、まともな仕事に就けないという事案もある。

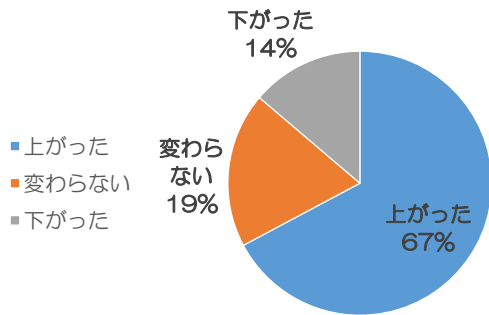
### ●家計における消費の増減についてお答え下さい。

Q1.教育費の増減はありますか？



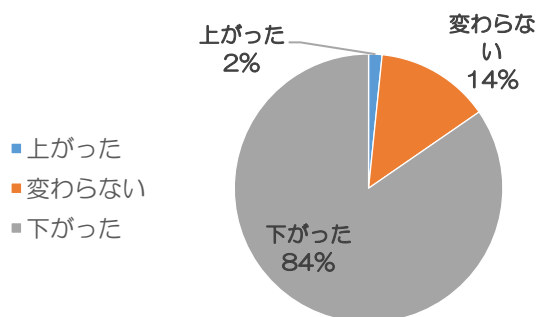
教育費の増減は「変わらない」という意見が7割近い。教育費に関しては動かすことのできないものである事が分かる。

### Q2.食費の増減 ありますか？



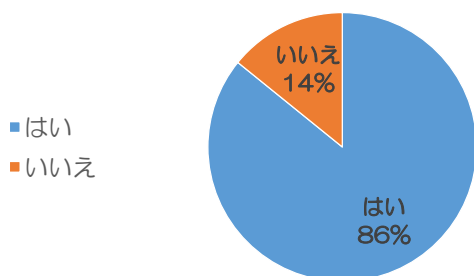
食費の増加が半数以上という結果から、食料品の値上げが一番の要因と考えられる。今後も食料品値上げは増えていくと思われ、収入が増えない限り家計を圧迫していくと思われる。

### Q3.外食の頻度は変わりましたか？



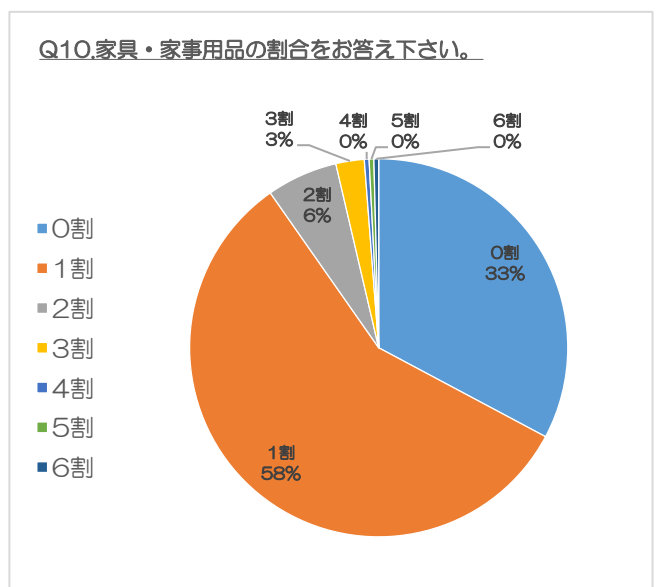
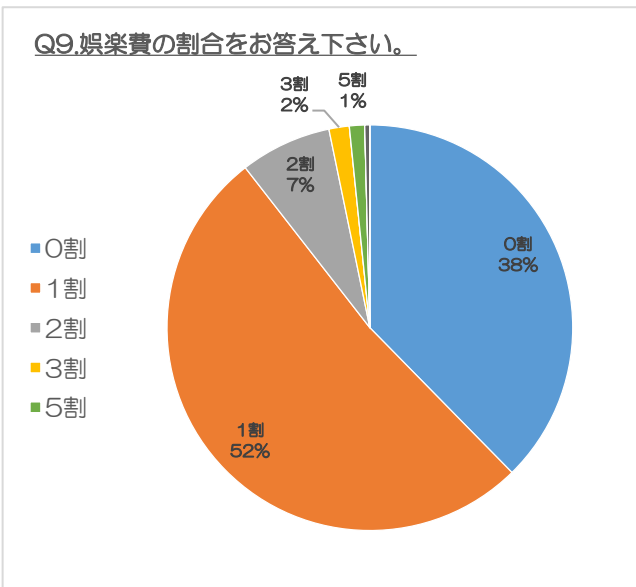
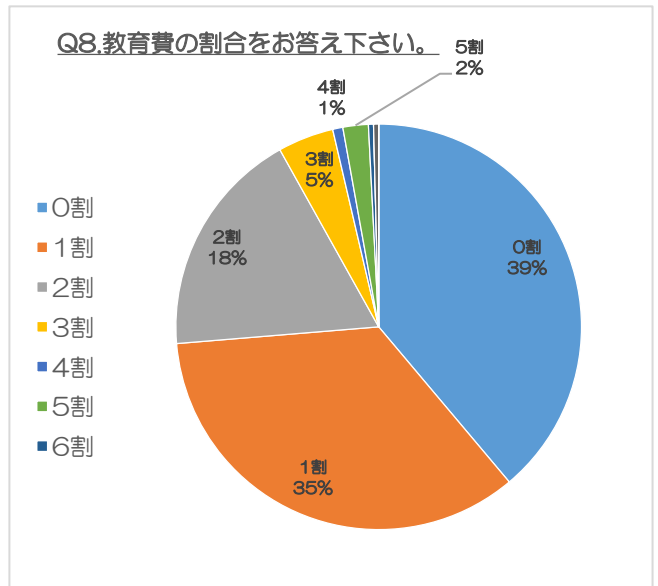
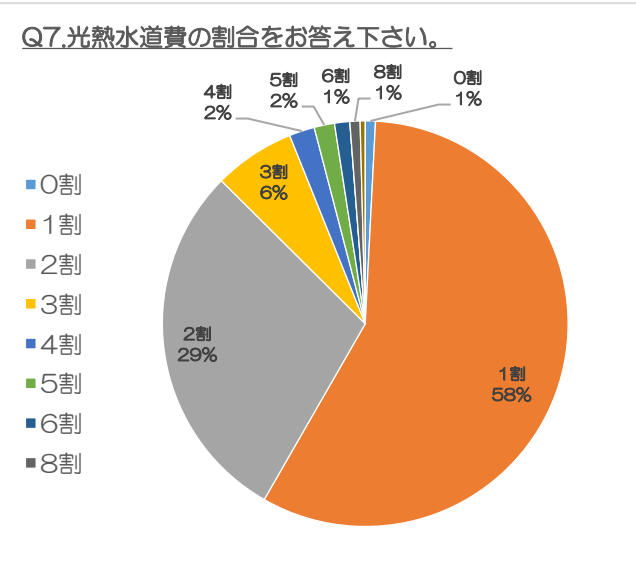
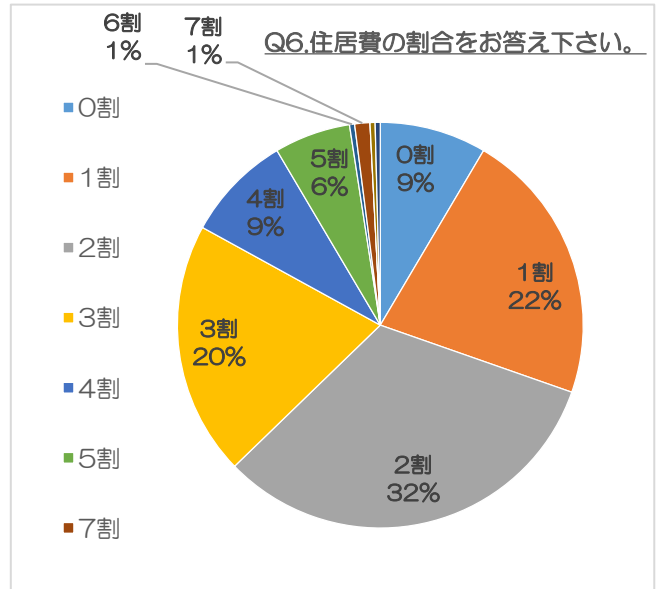
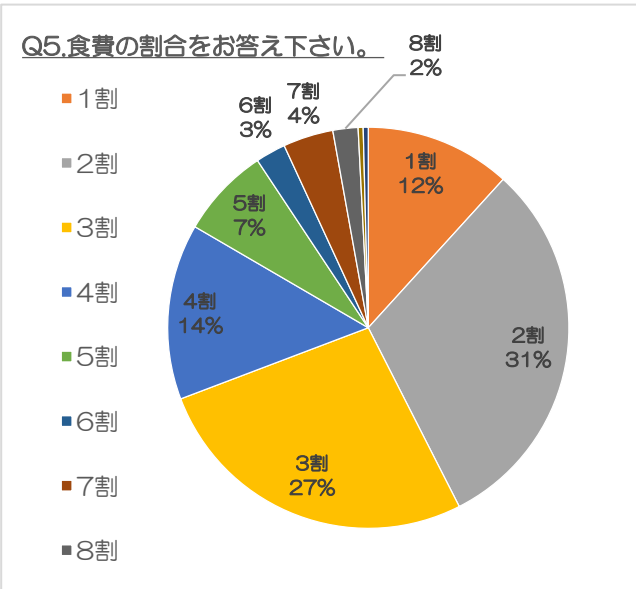
外食の頻度に関しては「下がった」との意見が9割近くなった。新型コロナの影響による外食ができない状況が続き、家での食事及びテイクアウトで家で楽しむといったことが少しづつ習慣化しているのではと思われる。

### Q4.旅行に行きたいと思いますか？

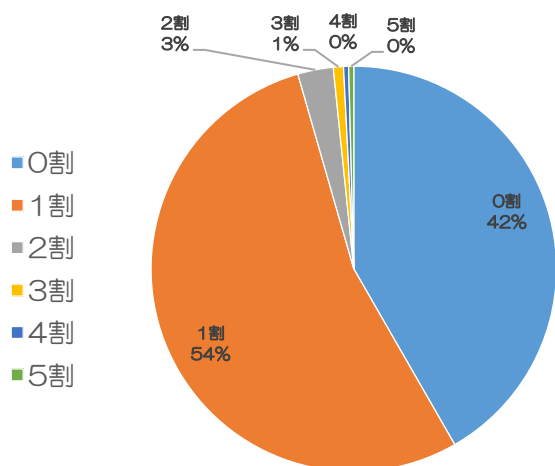


旅行については9割近く「旅行に行きたい」との意見。長いコロナ生活で、そろそろ旅行に行きたいストレスがあるようです。その中でも少数ではありますが、「旅行に行きたくない」という意見もあり、新型コロナに対する抵抗もまだまだ垣間見える。

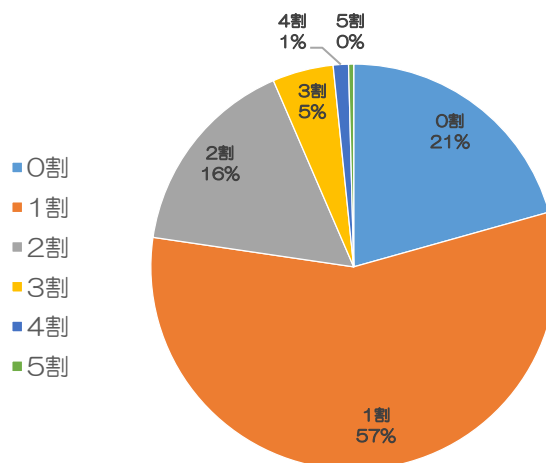
●家計における消費の割合をお答え下さい。



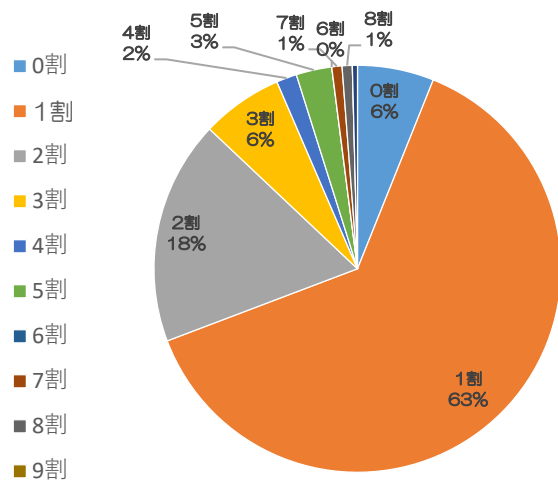
Q11.衣料品等の割合をお答え下さい



Q12.保険・医療費の割合をお答え下さい。



Q13.ガソリン代・通信費の割合をお答え下さい。



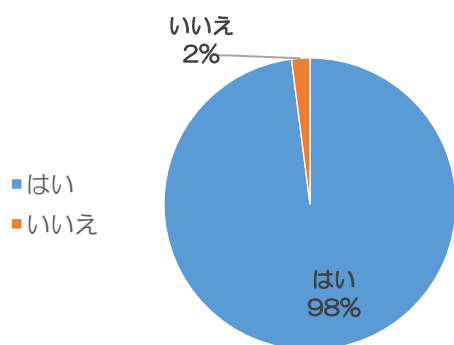
#### 10.その他

- 1位 マスク
- 2位 除菌用品
- 3位 交際費（お祝い・香典）
- 4位 仕送り
- 5位 ペット用品

税金（国保税・市県民税）

### ●物価高騰について

Q14.物価の高騰を感じますか？

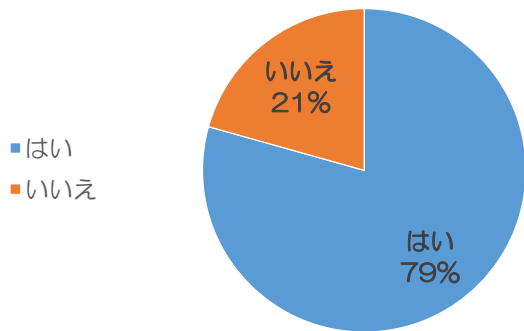


#### ●日常生活においてどのような時に物価高騰を感じますか？

- 1位 ガソリン・食品・光熱費の値上がり
- 2位 離島に行く船賃の値上がり
- 3位 マスコミのニュースを見たとき

●石垣市プレミアム付き商品券2022についてお答え下さい。

Q15.プレミアム商品券2022の購入されましたか？



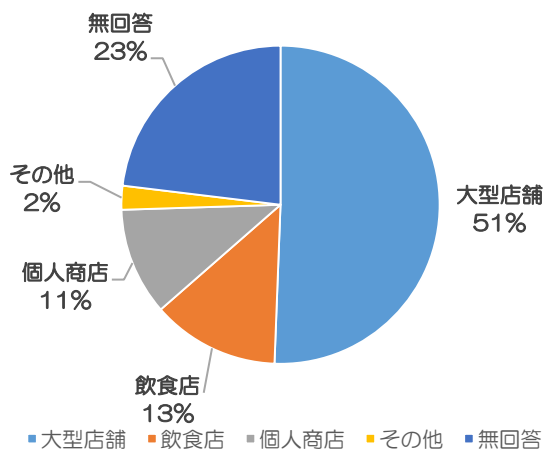
●プレミアム商品券2022を購入されなかった理由についてお答え下さい。

- 1位 収入に余裕が無く、使える場所が限られている。
- 2位 購入する時間が無く、購入が面倒なのと使い方がわからなかった。

圧倒的に収入に余裕が無い・購入する時間がないという意見が多かった。

●プレミアム商品券の主な使用先について

Q16.プレミアム商品券の主な使用先はどこですか？



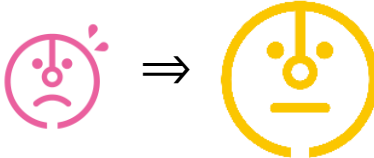
- 1位 大型店舗
  - ・マックスバリュ
  - ・サンエー
  - ・かねひで
  - ・ドン・キホーテ
  - ・メイクマン
- 2位 飲食店/テイクアウト
- 3位 個人商店（刺身屋/惣菜屋）  
その他、車検/美容院等

## ●最近の気になるニュースはありますか？

- 1位 中国・台湾・尖閣諸島問題
- 2位 ロシア・ウクライナ戦争
- 3位 新型コロナウイルス（重症化率・病床使用率・今後のコロナの扱い）

**その他：**子供関連（保育園児の事故・離島の子供の遠征費への補助）

ガソリン高騰・円安・弾道ミサイルのEEZ内落下・台風や大雨の自然災害

総 評	
 <p>不調からまあまあへ</p>	<p>長引く新型コロナウイルスの影響により、今までの生活が変化し、やっとコロナが落ち着くであろうと思われた矢先のウクライナ情勢。</p> <p>そして円高などによる燃料や物価高騰、家計圧迫は否めないでしょう。</p> <p>しかしながら、行動制限が徐々に緩和されていく中で、少しずつではあるが、石垣市内は動き出している事は間違い無い。</p>